

暴行切り裂きジャック (1976)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 71分

初公開日 1976/07/07

【解説】

桂千穂のオリジナル脚本を長谷部安春が監督したロマンポルノ。強姦を繰り返し愛欲にまみれるカップルを描きつつ、音楽にスキヤットを多用するなど、一風変わった作品に仕上がっている。

ケーキ屋でウエイトレスとして働くユリと、下っ端ケーキ職人のケン。二人が車に乗せてやった女は頭がおかしいらしく、腹を立てた二人は女を車から突き落として死なせてしまう。女の死体を近くのスクラップ場に遺棄した二人は、その興奮から性交に及び絶頂を迎えた。二人はその後も関係が続けるのだが、あのような快楽を得ることができない。ユリはケンをそそのかし、美少女や金持ちの婦人を拉致し殺害、その場で欲情しセックスにふけた。しかしケンは、ユリとのセックスではなく、殺人そのものに興奮するようになっていた。

【クレジット】

監督 長谷部安春

製作 伊藤亮爾

企画 奥村幸士

伊藤亮爾

脚本 桂千穂

撮影 森勝

美術 川崎軍二

編集 西村豊治

音楽 月見里太一

助監督 山口友三

出演 桂たまき

林ゆたか

山科ゆり

八城夏子

岡本麗

丘奈保美

潤ますみ

高村ルナ

梓ようこ

飯田紅子

森みどり

三川裕之

堺美紀子

田端善彦